

2/23
(月・祝)

10:00～17:00
9:30受付開始

海洋教育研究会 シンポジウム2025

海洋教育パイオニアスクールの歩みと、 共創する海洋教育の未来

会場 笹川平和財団ビル **※対面開催**
(港区虎ノ門1-15-16)

参加申込 2月16日(月) 23:59まで
(先着順、定員に達し次第締め切ります)

プログラム・最新情報・
参加の申込フォームは
こちらから! ▶



プログラム ※敬称略

開会挨拶

基調講演 10:10～10:55

◆道田 豊 東京大学総長特使／ユネスコ政府間海洋学委員会(IOC)議長

「魅力ある海を次世代に」

◆田村 学 文部科学省初等中等教育局主任視学官

「探究における海洋教育の可能性を考える—学習指導要領の改訂を視野に入れて—」

海洋教育パイオニアスクールプログラム採択地域・学校の事例報告 11:00～11:15

パネルディスカッション 11:25～12:10

「海洋科学を教育現場に普及させるために～教育・海洋・メディアの視点から～」

◆道田 豊 東京大学総長特使／ユネスコ政府間海洋学委員会議長

◆田村 学 文部科学省初等中等教育局主任視学官

◆桝 太一 同志社大学ハリス理化学研究所

◆牧野光琢 笹川平和財団海洋政策研究所所長／東京大学大気海洋研究所教授

テーマ別セッション 13:00～16:35

A. 地域や社会全体で取り組む海洋教育のあり方—学びのフィールドを地域に拓く

◆船木美弘 下関市立養治小学校校長 ◆高田浩二 海と博物館研究所所長 ◆佐事安弘 竹富町教育委員会教育長

◆齋藤博伸 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官／国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

B: 教室から始める海の学び—理科教育、STEAM教育の観点から

◆河瀬正和 東京学芸大学附属小金井小学校教諭 ◆市原盛雄 (国研)海洋研究開発機構海洋科学技術戦略部海洋STEAM推進課課長

◆細谷夏実 大妻女子大学社会情報学部教授 ◆日置光久 (学)希望が丘学園学園統括顧問／笹川平和財団海洋政策研究所客員研究員

C: 海洋×キャリアー地域産業×探究でひらく進路の可能性

◆小坂康之 小浜市教育委員会教育長 ◆宮下達郎 長野県立松本県ヶ丘高等学校教諭

◆田仲永和 君津市教育センター ◆浦田 慎 金沢大学人間社会研究域学校教育系教授

D: 教育課程にどのように海の学びを組み込めばいいのか—カリキュラム・マネジメントの実装に向けて

◆小野寺裕史 気仙沼市立鹿折小学校校長 ◆松岡珠美 熊本市立西原中学校栄養教諭

◆浅野 亮 気仙沼市・宮城教育大学連携センター主任運営員 ◆鈴木大介 岐阜市教育委員会

◆田村 学 文部科学省初等中等教育局主任視学官

閉会挨拶

後援：文部科学省

協力（予定）：羅臼町教育委員会 洋野町教育委員会
氣仙沼市教育委員会 鶴岡市教育委員会 君津市教育委員会
岐阜市教育委員会 阪南市教育委員会 江田島市教育委員会
周防大島町教育委員会 玄海町教育委員会 竹富町教育委員会